

酸洗鋼板

Pickled Steel Sheets and Coils



算定単位

1 t

算定対象段階

- 最終財 中間財
生産段階 (原材料の調達・輸送、製品の製造)
及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

- 製造サイト:
西日本製鉄所、東日本製鉄所
- 主な規格:
JIS (日本産業規格)
JFE規格等
⑧備考欄に、詳細を記載
- 形状: コイル、スリット、シート
寸法: 厚さ1.2~8.0mm
- 主な用途:
自動車、産業機械、電気製品、構造用部材等

登録番号	JR-AW-24064E
適用PCR番号	PA-180000-AW-05
PCR名	鉄鋼製品 (建設用を除く) (中間財)
公開日	2025年3月28日
検証合格日	2025年3月12日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AW-24064
検証有効期間	2030年3月11日

PCRレビューの実施

認定日等	2023年 5月 10日
委員長	松野 泰也 千葉大学

第三者検証者*

外部検証員 阿藤 崇浩

ISO14025に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部 外部

*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

JFEスチール株式会社 自動車鋼板セクター部・薄板セクター部
https://www.jfe-steel.co.jp TEL: 03-3597-3111

①ライフサイクル影響評価結果

影響領域	生産+間接影響※1	生産のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	1.8E+03	2.8E+03	kg-CO ₂ eq
酸性化	-9.7E-01	6.8E-01	kg-SO ₂ eq
富栄養化	3.0E-02	5.0E-02	kg-PO ₄ ³⁻ eq

※1: 【A1~A3】 + 【D】 ※2: 【A1~A3】

内訳 項目	単位	合計	【A1】【A2】	【A3】	【D】
			原材料の調達・輸送	製品の製造	間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	2.8E+03	7.8E+02	2.1E+03	-1.1E+03
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	2.3E-04	2.3E-04	1.8E-07	-1.9E-07
酸性化	kg-SO ₂ eq	6.8E-01	4.9E-01	2.0E-01	-1.7E+00
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	9.3E-03	7.6E-03	1.7E-03	-2.3E-01
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	5.0E-02	1.4E-05	5.0E-02	-2.0E-02

②ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目		単位
非再生可能資源	1.3E+03	kg
非再生可能エネルギー	3.5E+04	MJ
再生可能資源	8.9E+02	kg
再生可能エネルギー	9.2E+01	MJ
淡水の消費	2.5E+00	m ³

③材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)		単位
鉄[Fe]	≧95.0	wt%
炭素[C]	≦1.5	wt%
ケイ素[Si]	≦3.0	wt%
マンガン[Mn]	≦3.0	wt%
リン[P]	≦0.15	wt%
硫黄[S]	≦0.05	wt%

④廃棄物関連情報

項目		単位
有害廃棄物	0.0E+00	kg
無害廃棄物	2.3E+00	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤算定結果に関する追加情報

- ・本EPDはシステム拡張を適用せずに算定した結果である。
- ・間接影響として、JISQ20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上表の【D】にその値を記載した。
間接影響分は上記の表【A1】、【A2】、【A3】の合計値に加算される。
- ・計算に使用したリサイクル率は93% (計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ (出典: 日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会) を使用)
- ・自家発電電力の環境影響は燃料の一次データで算定し、
系統電力は、「電力、一般事業者10社平均、2014年度」の原単位を利用した
- ・③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。
- ・1次データは2021年度のデータを使用した。

⑥-1.その他の環境関連情報

ISO14001認定工場で製造している。

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン [Mn]	7349-96-5	労働安全衛生法
銅 [Cu]	7440-50-8	労働安全衛生法
ニッケル [Ni]	7440-02-0	労働安全衛生法
クロム [Cr]	7440-47-3	労働安全衛生法
モリブデン [Mo]	7439-98-7	労働安全衛生法

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。また、スクラップ原単位 (スクラップLCI) は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧備考

対象とする主な規格を以下に示す。

JIS規格：

G 3101, G 3106, G 3113, G 3114, G 3116, G 3125, G 3131, G 3132, G 3134, G 3136, G 4051, G 4053, C 2555 他

JFE規格：

自動車用熱延鋼板(JFE-HA),
深絞り用熱延鋼板(JFE-HDN, HEN, HFN),
耐食熱延鋼板(JFE-ASA),
縞鋼板(JFE-HCP),
一般電縫管用熱延鋼板(JFE-HP) 他

日本鉄鋼連盟規格：

JFS A 1001(例：JSH270C) 他

ASTM規格：(例：A36/A36M) 他

SAE規格：SAE J403(例：SAE1006) 他

EN規格：EN10025-2 (例：S235JR) 他

IS規格：IS 2062 (例：E250) 他

これらをベースに需要家との協議で決定するものもある。

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)